

一般質問

12月7、8、9日に一般質問が行われ、15人の議員が登壇して、町政についてさまざまな角度から質しました。

東郷診療所存続に向け 役割の明確化・特色化と黒字化をめざせ



有元 洋剛 議員

【問】役割の明確化・特色化達成の判断基準は。

【町長】改善策に取り組んだばかり。できることから逐次やって行く。特色化・黒字化の動向を見て存廃は町民の判断に従う。

【問】役割の明確化・特色化策として①糖尿病予防体制作り②小児科医不足に対応した小児科への重点化などに特化し、外来者増を図ってはどうか。

【健康部長】抜本的な経営改革を最優先に取り組んでいる。

【問】「診療所職員がレベルアップのための資格を取得しやすくするよう、積極的にサポートする制度は。

【健康部長】部内で計画調整し研修に出している。

【問】採算黒字化の改善策①診療時間延長②薬価の見直し③産業医受託料の見直しなどはいずれも達成困難と思われるが。

【健康部長】目標に向かって努力する。

「いこまい館の見直し」

【問】診療所を移転しないことによる「いこまい館」各種ゾーンの見直しと今後の実施計画は。

【企画部長】既にトレーニングジムは稼働開始し好調である。その他のゾーンについては修正しながら進めている。

【問】「診療所をいこまい館へ移設しない」という基本方針は「いこまい館見直しの基本方針」を覆したことになるが、手続き上問題はなにか。

【町長】診療所運営委員会への諮問 答申に従っており問題ない。



存続が問われている東郷診療所